



教育目標「思いやる子」「考える子」「がんばる子」「すこやかな子」

みんなで広げよう 未来へつなげよう

校長 清水 勝一

9月28日(土)、標題のスローガンの下、第14回北区環境展が昨年に続き本校で開催されました。今回は、日頃から環境保全活動に取り組む32団体が参加し、子供たちは、出前授業を受けて自分たちの生活と環境の関わりについて理解を深めたり、テントブースでワクワク体験やオドロキ実験を通して楽しく学んだり、環境学習で学んだことを工夫して分かりやすく展示発表したり舞台発表したりしました。そして、最後に子供たちの取組に対し表彰式が行われ、子供たちは達成感をもつとともに、環境の保全活動への意欲を高めることができました。2年間にわたり、このような機会をいただき、子供たちが楽しみながら主体的に学習したことは大きな意義がありました。関係者の皆様、ご参観いただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

先日、吉野彰氏がノーベル化学賞を受賞したという報道がありました。吉野氏が開発したリチウムイオン電池は、小さくて軽いのにたくさんの電気を貯めることができ、スマートフォンやノートパソコン、カメラなどに使われ、世界中の人々の生活を便利にしています。それだけでなく、リチウムイオン電池は、近い将来、太陽光発電や風力発電等、自然エネルギーの活用を支える鍵となり、社会の仕組みを変える力を秘めているのだそうです。そして、吉野氏は、その核になるのが電気自動車(EV)だとみています。吉野氏が想像する近未来は、無人の自動運転車が実現した社会。そこではマイカーを持つという考えは薄まり、車に乗りたい時はスマホで呼び出せばEVがすぐにやってくる。さらにリチウムイオン電池を搭載するEVは、動く大きな蓄電池ともいえ、太陽光発電や風力発電等によって発生した電気を貯めたEVが巨大な蓄電システムになり、もし台風や地震などで停電が起きれば、EVが電気を放出し供給することもできる。吉野氏はそんな社会を描いているそうです。(10月10日 東京新聞より)

そんな未来社会で、子供たちが自分の無限の可能性を伸ばし夢を実現していくためには、その舞台である地球の環境に関心を持ち続けることが必要です。そして、どのような立場にいても、便利さだけを追い求めることなく、できる範囲で環境保全に努めていくことができるよう、今後も環境教育を推進していきます。



11月行事予定

生活目標「友だちを大切にしよう」



日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	岩井自然体験教室終5年 [A]	16	土	
2	土		17	日	
3	日	文化の日	18	月	[SC]
4	月	休日	19	火	ランチルーム給食(4-2) [A]
5	火	縦割り班遊び [A]	20	水	午前授業 学カフォローアップ教室3・4年
6	水	遠足	21	木	学芸会係打ち合わせ(6校時) [SC] [A]
7	木	体育朝会 委員会活動 歯磨き指導3年 ランチルーム給食(5-1) [SC] [A]	22	金	学カフォローアップ教室5・6年
8	金	特別時程午前授業 避難訓練(不審者対応) わかばDE朝ごはん1年	23	土	勤労感謝の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	[SC]
11	月	学芸会特別時程始 安全指導 [SC]	26	火	[A]
12	火	色覚検査4年 中学校見学会6年 ランチルーム給食(4-1) [A]	27	水	学カフォローアップ教室3・4年
13	水	色覚検査6年 学カフォローアップ教室3・4年	28	木	5時間授業 [SC] 学芸会前日準備・係打ち合わせ(6校時)
14	木	音楽朝会 クラブ活動 [SC] [A]	29	金	学芸会(児童鑑賞日)
15	金	ランチルーム給食(5-2) 学カフォローアップ教室5・6年 [A]	30	土	学芸会(保護者鑑賞日)5時間授業 学芸会会場片付け6年(5校時)

[SC]: スクールカウンセラー [A]: 外国語講師

★★★北区環境展を終えて★★★

環境担当 田中 百恵

昨年度に引き続き、今年度も北区環境展が本校で開催されました。今年も本校で、教室や校庭で自然や環境を楽しく学ぶ有意義な時間を過ごすことができました。各学年の出前授業の様子を一部ご紹介いたします。

- ☆1年生の「ムクロジの実を使った洗濯体験」・・・大半の子供たちは、洗濯板で洗濯するのは初めての体験でした。白く仕上がった自分の雑巾を見て、自然のもつ力に歓声を上げていました。
- ☆2年生の「しぜんビンゴ」・・・ビオトープでネイチャーゲームを行い、目や耳、鼻、手を働かせ、わかばの森の中にある自然の物や人工の物を発見し、自然への気付きを深めました。
- ☆3年生の「校庭の樹木診断」・・・木の高さなどを調べ、「予想以上に校庭の木が高い！太い！」と実感することができ、校庭の樹木に愛着をもつことができました。
- ☆4年生の「ごみの分別とリサイクルの仕組み」・・・スケルトン車で、ゴミの収集の仕組みを知りました。ゴミの減量についてさらに関心をもち、その後の社会科の学習にもつながっています。
- ☆5年生の「非木材紙の活用と地球温暖化対策」・・・葉、木片、バナナの皮からできている紙を触ってその違いを知り、また、上質紙以外からできている紙があるということも学びました。
- ☆6年生の「燃料電池」・・・電気を作りながら学びました。二酸化炭素の排出を減らすために何ができるかを事前に調べていたため、初めて知ったエネルギーに、興味をもって学習しました。

さらに、体育館では、各学年のパネル展示や舞台発表が展開されました。これらは、教科の学習過程や成果をまとめたもの、環境問題を自分事として捉え発表しているもの、環境保全を呼びかけるものなど、どれも価値ある学びが発信されていました。

2年間の環境展参加を通して、子供たちが地域の皆さまからの温かな絆を感じるとともに、子供たちの中に自然の素晴らしさの気付きや環境を大切にする心情が育まれていくことを願います。保護者の皆様には、出前授業や舞台発表のご参観、ブース見学にご参加いただき、ありがとうございました。北区環境展がきっかけとなり、ご家庭でお子様と環境問題について話したり考えたりする機会となれば幸いです。

★全校写生会を終えて★

図工専科 山口 陽菜

今年度の写生会は天気にも恵まれ、さわやかな秋風の中でのびのびと絵を描いていました。子供同士で絵の良いところを褒め合ったり、描き方を教え合ったりする様子も見られ、とても充実した時間を過ごすことができました。作品は10月31日(木)まで教室の廊下に展示していました。また、12月5日(木)からは入賞作品のみの掲示も行う予定です。子供たちが一生懸命描いた作品をぜひご覧ください。

★縦割り班活動について★

特別活動部 田村 直子

今年度の縦割り班活動は15班で行っています。年10回のたてわり班遊びと5回の遊びの打ち合わせがあります。6年生の各班の大班長や班長を中心に、自分の班の違う学年の人たちと遊びの計画を立て、楽しく遊んでいます。高学年の児童は低学年の児童を思いやり、低学年の児童は同じ班の人と協力して楽しい時間を過ごしていく中で、豊かな心が育ってほしいと願っています。